



イトーヨーカードーから見える 社会情勢の変化

長野大学 環境ツーリズム学部1年

オリサ

はじめに

イトーヨーカードー上田店と
長野店から考える



イトーヨーカドーについて



長野店 開業日1978年6月
閉業日2020年6月7日



上田店 開業日1977年3月3日
閉業日2011年4月10日

現在は



両者の比較・共通点

上田市と長野市のイトーヨーカドーは
同じ年代にできた。

近隣の商店街は寂れた。

中心市街地の店舗から郊外型の店舗へと
シフトチェンジしている

考察

小売店
商店街

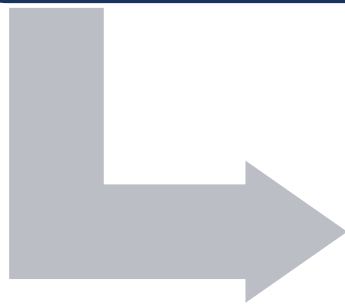
中心地
大型店舗

郊外型
大型店舗

イトーヨーカードーは社会の縮図

大型店舗ができることにより

アリオしか
行くところ
がない



地域性を
感じない

今後の動向（予想）

- コロナ渦の影響でオンラインショッピングがさらに進歩し実店舗が必要でなくなってしまう
- 郊外型へとシフトチェンジしたことにより、交通の便が不便となり、高齢者が利用しにくくなった

まとめ

- これからは地域に特化したその地域性を生かしたものをさらに広めて行く必要があると感じた。
- その土地ならではのものをもっと発掘していきたい。



ご清聴ありがとうございました